下関市立学校適正規模・適正配置検討委員会 答申 概要

1. 適正規模・適正配置の基本的な考え方

■適正な規模

区分	全 校 学 級 数
小学校	12学級~24学級
中学校	1 2 学級 ~ 2 4 学級

第3期計画と 同じ考え方

■適正な配置

- 〇学校位置や校区の決定に当たっては、児童生徒の通学における負担や安全等に配慮し、適切な通学条件や通学手段が確保されるようにする必要がある。また、統合により通学距離が長くなる小学校低学年の児童に対しては、 徒歩以外の通学手段及びそれに係る通学補助を検討していく。
- 〇学校の配置については、全市的な視点から配置状況や地理的要因を考慮し、耐震化等の学校整備の状況を踏まえ、 既存校舎を生かした教室数の確保等を検討していく。なお、適正な配置が図られない場合には、校舎の新設についても検討していく。

■適正配置の基準

区分	通学距離	通学所要時間	
小学校	おおむね4km以内	おおむね 1 時間以内	
中学校	おおむね6km以内	おおむね 1 時間以内	

第3期計画と 同じ考え方

2. 適正規模・適正配置の具体的方策

第3期計画で示された組み合わせ



今回の 答申に示された組み合わせ

		対象校	小中一貫教育	学校位置**1
旧下関市中心部	1	文洋中 向洋中		旧神田小学校 (西神田町 5 一 1)
	2	関西小 桜山小		桜山小
	3	本村小 西山小 玄洋中	0	玄洋中
周辺部市	4	吉田小 王喜小 木屋川中	0	王喜小木屋川中
総合支所管内	⑤	柑崎小 岡枝小		岡枝小
	6	豊田下小 西市小 豊田中	\bigcirc	西市小豊田中
	Ī	室津小 触意小 豊洋中		誠意小豊洋中
	8	宇賀小 小串小 川棚小		川棚小
	9	豊北小 豊北中	0	豊北中

※1 学校位置は、統合前の学校名による位置のみを示したもの(校名は統合前の名称)

3. 適正規模・適正配置の実施に関する意見

- 〇少子化の進展に伴い学校の小規模化が一層進むと予想されることから、中長期的な視点で、校舎の新増設も 含めて市全体で検討することが望まれる。
- 〇これまでの学校統合や小中一貫教育校の成果の検証に基づき、検討していくことが望まれる。